

## 平成30年度瀬戸将棋文化振興協会 事業報告

### 1 普及啓発、広報宣伝事業

- ・ 日本将棋連盟支部の登録（7月6日）  
支部会員登録454名（31年3月末時点）
- ・ 設立総会及び設立記念講演会の開催（8月4日）  
場所：瀬戸蔵つばきホール  
第1部 設立総会（出席者 約150人）  
第2部 杉本昌隆七段の記念講演及び広報大使旭堂鱗林氏の講談  
（来場者約300人）
- ・ 役員向けPR名刺の作成  
紹介の会員募集や活動PRのため、藤井棋士の似顔絵入りの名刺を作成  
（役員・事務局員に配布）
- ・ ホームページの開設
- ・ 会員向け贈呈品の作成  
入会記念品として、陶製将棋型根付作成・配布
- ・ 広報せとへの将棋関係記事の掲載  
11月15日、2月1日号会員募集記事掲載
- ・ 新聞社等への情報提供

### 2 イベント・交流、人材育成事業

- ・ 第2回瀬戸こども将棋大会の開催（8月19日）  
場所：瀬戸市文化センター文化交流館31会議室  
小2以下、小3・4、小5・6の3クラスで実施  
（大会参加者159人 来場者約500人）
- ・ 将棋交流会の開催（2月16日）  
場所：瀬戸市文化センター文化交流館和室（参加者約50人）  
初心者将棋教室、将棋道場、将棋クイズ等  
併せて、藤井七段の朝日杯準決勝・決勝戦を応援

### 3 商品開発事業

- ・ 将棋関連の商品開発に向けて情報収集

将棋関連グッズ等の開発・提案方法などについて情報収集するため日本将棋連盟訪問（12月7日）（常務理事 森下九段と面談）

### 4 地元棋士応援事業

- ・ 藤井聡太七段の新人王戦応援の集い開催（10月17日）

場所：銀座通り商店街空き店舗（参加者約30人）

- ・ 藤井聡太七段を応援する会の開催（1月26日）

場所：パルティセとアリーナ（参加者約300人）

- ・ 藤井聡太七段の朝日杯準決勝・決勝戦の応援（2月16日）

場所：瀬戸市文化センター文化交流館和室（参加者約50人）

平成30年度瀬戸将棋文化振興協会決算（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

【収入】

（単位：円）

項目	予算額	決算額	備考
会費	1,500,000	2,548,000	正会員454名、賛助会員52口
負担金	400,000	400,000	こども将棋大会財団負担金
寄付金	10,000	5,000	一般寄付
事業協賛金	400,000	400,000	こども将棋大会企業等協賛金
事業収入	75,000	502,500	こども将棋大会・藤井七段を応援する会・将棋交流会参加料
雑収入	1,000	3	預金利息
合計	2,386,000	3,855,503	

【支出】

（単位：円）

項目	予算額	決算額	備考
謝礼	250,000	222,741	講師等謝礼
報償費	300,000	258,600	参加記念品、入会記念品等
消耗品費	241,000	16,001	ラベル用紙・賞状用紙等
印刷製本費	100,000	132,796	こども将棋大会チラシ・ポスター等
食糧費	10,000	35,139	こども将棋大会・将棋交流会スタッフ弁当代等
手数料	75,000	74,412	設立総会・藤井七段を応援する会舞台看板代等
郵送費	50,000	79,388	郵便料金等
委託料	850,000	1,690,267	こども将棋大会・藤井七段を応援する会運営委託料、HP作成委託等
負担金	470,000	1,244,000	日本将棋連盟支部会費（454名分）等
雑費	40,000	48,240	日本将棋連盟出張旅費等
合計	2,386,000	3,801,584	

収入額－支出額	53,919
---------	--------